

明日の日本を支える観光ビジョン構想会議 ワーキンググループ

インドからの誘客を促すために



2016年 1月20日 於:総理官邸
HMI ホテルグループ 代表取締役社長 比良 竜虎

India as Bright Spot

- * 「インドは世界経済の輝く点」IMF専務理事
- * IMF chief hails India as 'bright spot' in world economy.

- * GDP 成長率 7.3% (2014) 7.4% (2015、第2四半期)
世界銀行予測 2016年 7.8%、2017年7.9%

- * 一方、中国は 6.81% (2015年10月時IMF)
OECD予測 2016年 6.5%、2017年 6.2%

特別な日印関係

- * モディ政権はわが国に特別の重要性を賦与(外務省)
- * 首脳間の個人的信頼—毎年の首脳交互訪問の実施、我が国の技術力・資金力・ソフトパワーへの高い期待
- * 2014年モディ首相就任後日印関係は、同盟国と同等の「特別戦略的グローバル・パートナーシップ」へと格上げされ、「世界で最も可能性を秘めた2国間関係」(外務省)
- * モディ政権はよほどのことがない限りあと3年半は続き、再選されれば計10年の長期政権となる(外務省)

期待される日印関係の現状と今後

経済

- ①日印投資促進パートナーシップ(5年間で3.5兆円規模の官民投融资)
- ②新幹線・地下鉄・道路網建設事業への円借款供与
- ③モディ首相改革政策に対する日本の支持(Make in India, Skilled India, Digital India, Smart City, etc)
- ④「日印メイクインインディア特別ファシリティ」創設(NEXI日本貿易保険, JBIC国際協力銀行による1.5兆円の日本企業支援)
- ⑤ 日印モノのインターネット(IoT)投資イニシアチブの表明
- ⑥ AP州、新州都建設

期待される日印関係の現状と今後

*

学術・文化交流（出典：外務省）

- ① インド若手人材1万人(今後5年間)の訪日受入
(留学生・短期招聘等) (北陸先端技術大学院大学、静岡大学他)

- ② 過去1年間の活発な自治体との交流(MoU:カルナータカ州と三重県、マハラシュトラ州と和歌山県、ケララ州と山陰地方、アンドラ・プラデシュ州と富山県、タミル・ナドゥ州と神奈川県)

日印関係の更なる急速な発展を踏まえて・・・ ツーウェイツーリズムの交流発展の必要要素

①両国間のビザ
の緩和・撤廃

③ビジネス主
導+学術・文化
交流での訪日
旅行者の拡大

②両国航空路
線の拡大

1. 両国間のビザの緩和・撤廃

2016年1月11日よりインド国民に対するビザの緩和(日本政府)

短期数次ビザ:1回の滞在期間は15日以内(2014年7月)が30日以内に延長、ビザ有効期間は3年から5年へ

商用ビザ期間、5年から10年へ拡大を検討中

2016年3月1日より日本国民に対するビザの緩和(インド政府)

観光ビザ・商用ビザに関して、インド到着時ビザ取得制度の施行

1. 両国間のビザの緩和・撤廃

ビザ免除国(アジア諸国)からの訪日客数の比較(2014年JNTO)

国名	訪日客数	インド(87,967)との比較
*インドネシア	158,739	1.8
*シンガポール	227,962	2.6
*タイ(15日以内)	657,570	7.5
*マレーシア	249,521	2.8
*韓国	2,755,313	31.3
*香港	925,975	10.5
*台湾	2,829,821	32.2

日印／日中 人的・経済交流比較

項目	インド	中国	比率
日本在留学生数(2013年5月1日時点) ^①	560	81,884	1:146
日本への訪問者数(2013年) ^②	75,095	1,314,437	1:17
日本からの旅行者数(2013年) ^③	220,283	2,877,500	1:13
日本語学習者(2012年) ^④	20,115	1,046,490	1:52
親善姉妹都市数(2014年11月30日時点) ^⑤	5	356	1:71
日本における在留者数(2013年) ^⑥	22,522	648,980	1:29
日本からの直接投資額(2012年, 億円、USD=100円として) ^⑦	2,228	7,380	1:03
総貿易額(2012年 単位 兆円) ^⑧	1.4	33.3	1:24
進出日本企業数(インド2014年10月、中国2012年末) ^⑨	1,209	23,094	1:19

出典

- ①日本学生支援機構, ②日本政府観光局, ③インド政府入管管理局、中国政府・国家旅游局, ④国際交流基金
 ⑤自治体国際化協会, ⑥法務省, ⑦外務省, ⑧外務省, ⑨インド: ジェトロ・在インド日本大使館、中国: 外務省

2. 両国航空路線の拡大(参照:中国との比較)

日印間
週 56便

日中間
週 808便
(日印間の約15倍)

現状では航空キャパシティが圧倒的に不足しているため、その解消には増便、チャーター便、LCCの活用などが不可欠

3. 訪日インド人旅行者の拡大

旅行者の目的と男女内訳 (2014年JNTO)

	訪日インド人 (87,967名)	訪日中国人 (2,409,158名)
☆観光	34.0%	72.8%
商用	43.2%	11.2%
その他	23.1%	16.0%
男性	90%	49.5%
☆女性	10%	50.5%

☆観光及び☆女性は成長セクターとしての重点項目

3. 訪日インド人旅行者の拡大 急激に拡大するインド中間層人口

(百万人)

	2000		2008		2010		2015		2020		2025		2030	
高所得層 (世帯可処分所得35千ドル以上)	3.1	0.3%	8.3	0.7%	8.3	0.7%	8.9	0.7%	10.4	0.7%	13.50	0.9%	20.6	1.4%
中間層 (世帯可処分所得5千ドル以上35千ドル未満)	42.7	4.1%	215.0	18.1%	243.8	19.9%	334.1	25.5%	455.5	32.8%	610.8	41.9%	794.1	52.1%
低所得層 (世帯可処分所得5千ドル未満)	1,008.0	95.6%	967.6	81.2%	972.5	79.4%	965.2	73.8%	921.1	66.4%	834.6	57.2%	708.8	46.5%
合計	1,053.9	100.0%	1,190.9	100.0%	1,224.6	100.0%	1,308.2	100.0%	1,386.9	100.0%	1,459.0	100.0%	1,523.5	100.0%

(出典:外務省)

(1\$=120円とした場合)	
高所得者層	4,200,000 円 以上
中間所得者層	600,000 ~ 4,200,000円
低所得者層	600,000円 以下

	2015	2020	2025	2030
1. 現状比率(自然体)での想定訪日客数 2014年実績(87,967):0.037%とした場合	123,617	168,535	225,996	293,817
2. プロモーションによる目標訪日客数 目標値:0.2%	N/A	911,000	1,221,600	1,588,200

3. 訪日インド人旅行者の拡大対策

1. ムンバイ、グジェラート、バンガロール等の大都市富裕層へのプロモーションの実施

2. インド人口の半分の6億人が25歳以下、ハネムーンなどの婚礼需要

3. 在インド日系企業1400社の取引先ディーラーに対するインセンティブツアー

4. インドでの主要な娯楽である映画産業に対し日本のロケ地の誘致(成功例:富山県—インドなど、他国、秋田—韓国、佐賀—タイ)

3. 訪日インド人旅行者の拡大対策

China targeting Indian wedding market

18 Oct 2014

THE ECONOMIC TIMES



KOLKATA: With destination weddings catching on amongst rich Indian families, China is targeting the lucrative segment in a big way, a Chinese official said here Saturday.

Impressed by the lavish Indian weddings, Chinese Consul General Wang Xuefeng said his country was aggressively marketing several of its cities like Kunming, Lijiang and Dali as attractive wedding destinations.

"Many Indian families are now going to Thailand, Dubai and Mauritius for weddings, but now they are also looking towards of China which has several beautiful cities like Kunming which is called the city of spring for its beautiful weather, Lijiang as the city romance and Dali famous for its pagodas," Wang said on the sidelines of a programme.

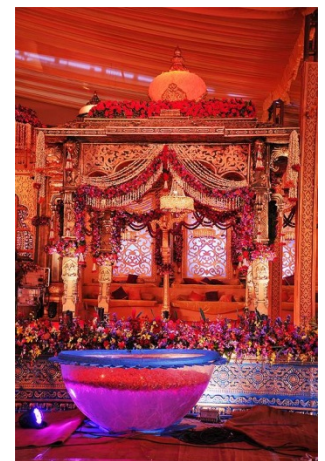
Wang said talks were on with Indian companies and tour operators for collaborations with their Chinese counterparts for organising the weddings in China.

"We are encouraging Indian companies to find partners in China. We will organise hotels, transport, decorations; besides we are already setting up several new restaurants specialising in Indian food," Wang said describing Indian weddings as a symbol of culture and tradition.

The Chinese diplomat also called for enhanced Sino-Indian cooperation while addressing a conference with participation from China's Sichuan Academy of Social Sciences and the International Management Institute, Kolkata.

Describing Prime Minister Narendra Modi's September meeting with visiting Chinese President Xi Jinping as a landmark, Wang said India and China are partners rather than competitors.

"China is India's biggest trading partner, from \$3 billion at the start of the century to the current of \$70 billion, the mutual trade has been ever growing. But our relations go beyond trade and commerce. The world's two most populous nations are partners and not competitors, having shared the same aspirations," said Wang.



3. 訪日インド人旅行者の拡大対策

中国が狙うインド婚礼市場

コルコタの中国総領事、ワン氏によると、中国はKunming/ Lijiang/Dali等の都市にインド人結婚式の需要を取り入れるべく積極的な誘致活動を行っている。

現在多くのインド人が、タイドバイ/モーリシャスを婚礼披露宴の場として選んでいる中、中国がその候補地として浮上している。

そのため、中国はインド旅行代理店とのコラボを展開し、インド料理を含む様々なインド文化・伝統を取り入れた婚礼商品を提供する。

(出典:The Economic Times, 18 Oct 2014)

- * 海外で行われているインド系婚礼披露宴の数は10万組と言われている。日本国内にこの需要を取り込むためには施設キャパの増設、及び魅力ある商品提供を行いつつ、インド人富裕層の結婚式及びハネムーン市場を継続的に開拓・誘致する必要がある。

3. 訪日インド人旅行者の拡大対策

日本に関する情報及び日本向け商品の周知環境の強化が必要

■アジア各国・地域へのインド人訪問者数

訪問先	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
日本	66,819	59,354	68,914	75,095	87,967
タイ	760,371	914,971	1,013,308	1,050,889	946,269
シンガポール	828,994	868,991	894,993	933,553	943,636
中国	549,321	606,474	610,194	676,682	709,900
マレーシア	690,849	693,056	691,271	650,989	770,108
香港	530,910	498,063	414,158	434,648	516,084

(人)

デリーからの 飛行時間
10.5
4
5.7
5
5.5
6.5

各国受入国統計より、日本政府観光局(JNTO)調べ

3. 訪日インド人旅行者の拡大対策

インド人学生平和研修・修学旅行—広島・長崎

現在、インド人学生がタイやシンガポールまで修学旅行を実施している。

この修学旅行需要に対して、富裕層人口(家族) 6000万人の内1%の60万人を目指す。

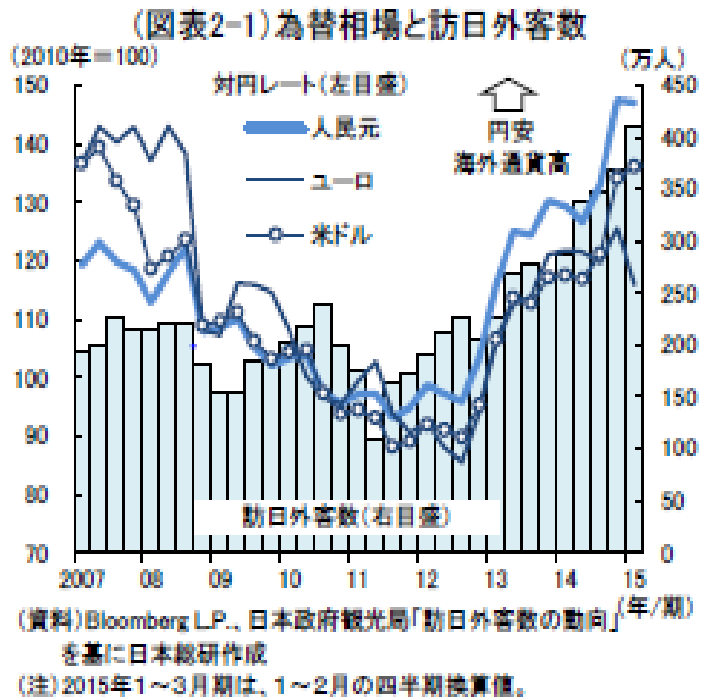
学生の交流は、日印間の外交面においても人的貢献度が高い。

魅力的な航空路線としては：

1. インド—沖縄—九州—広島—長崎
2. インド—関空—京都—広島—長崎

3. 訪日インド人旅行者の拡大対策 訪日観光商品価値は為替レートの影響が大

輸出業と同等の立場にあるインバウンド観光産業



ドル安政策によって外国人観光客数を大きく伸ばした米国の事例

今後、為替レートが円高に振れた時の対策が必要

3. 訪日インド人旅行者の拡大対策

日本に関する情報及び日本向け商品の周知環境の強化が必要

訪日旅行者の手配方法

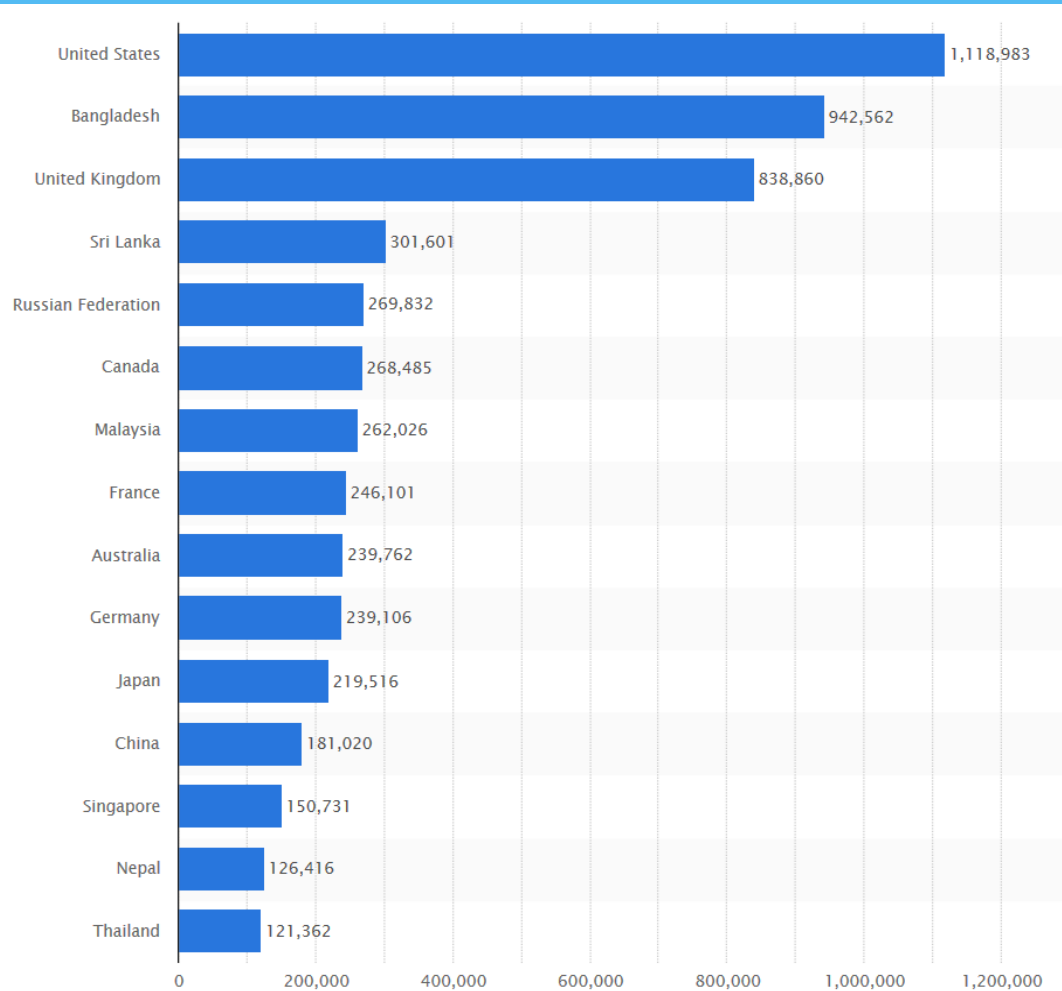
	インド	中国
自己手配	92.3%	55.9%
旅行社手配(個人)	1.9%	8.5%
旅行社手配(グループ)	5.8%	35.6%

出典:2014年 JNTO

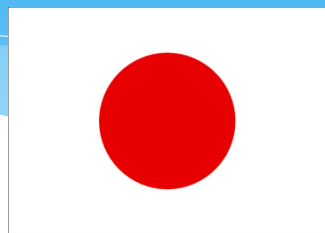
3. 訪日インド人旅行者の拡大対策

日本に関する情報及び日本向け商品の周知環境の強化が必要

2014年 国別、インド訪問客数 (出典: Statista Inc.)



日印観光交流発展を祈念して



ありがとうございました

